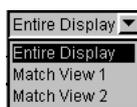


地図レイアウトから KML/KMZ ファイルを作る

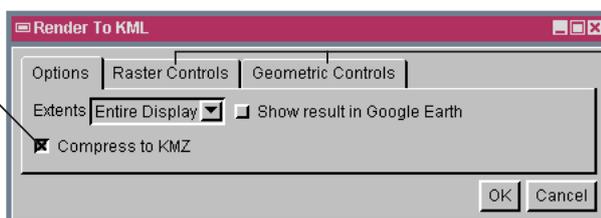
ご存知でしたか?... グループや地図レイアウトのレイヤから KML や KMZ ファイルを作成できます。

地図レイアウトから KML/KMZ ファイルを作成することで...

- 開いている 2 次元または 3 次元ウィンドウの表示範囲や、全レイヤが含まれる範囲に合わせることができます。
- KML にレンダリングするラスタオブジェクトのセルサイズを設定できます。
- KML にレンダリングする座標の精度を設定できます。
- ゴーグルアースやゴーグルマップの中で、グループやグループ中の空間オブジェクトを個別に操作できます。

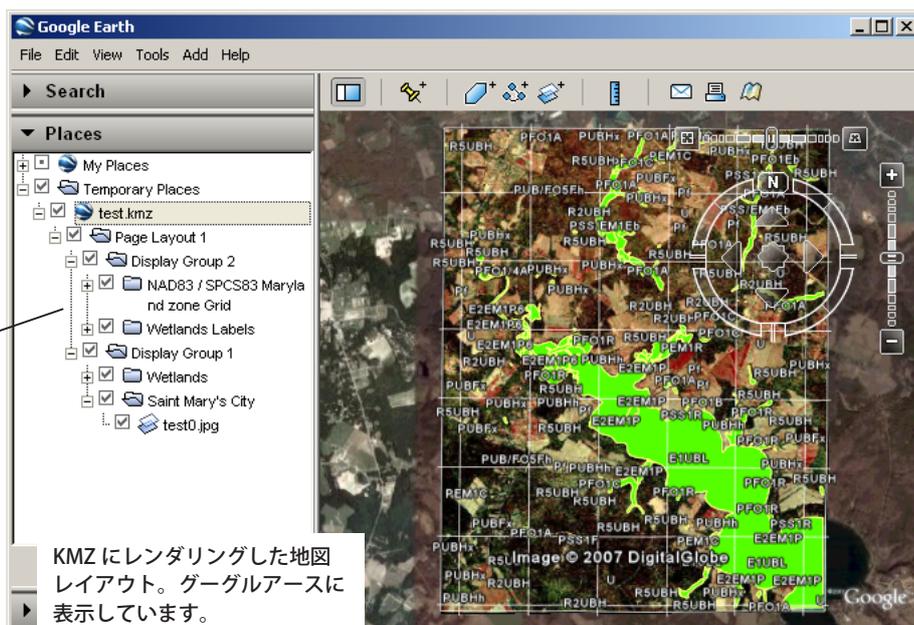


開いている任意の表示ウィンドウや [全画面表示 (Entire Display)] を選択して、KML ファイルの範囲を指定できます。



グループやレイアウトにラスタや幾何図形オブジェクトを追加している時のみ、これらのパネルが表示されます。

KML/KMZ ファイルがゴーグルアースに表示されている時、レイアウト中の各グループが [場所 (Places)] パネルに拡張フォルダとして並び、グループ内の各 TNT オブジェクトを分岐したサブフォルダに表示します。各サブフォルダのオン/オフによって、関係するオブジェクトタイプの表示を個別に切り替えられます。



KMZ にレンダリングした地図レイアウト。ゴーグルアースに表示しています。

地図レイアウトから KML/KMZ ファイルを作成する方法

- [表示>レンダリング>ゴーグルアース KML...(Display/Render to/KML...)] を選択して、<KML にレンダリング (Render to KML)> ウィンドウを開きます。
- [オプション] パネルを使って KML/KMZ ファイルの範囲を指定します。
- [OK] ボタンをクリックしてデフォルト設定のまま KML/KMZ ファイルを作成します。または
- [Geometric Controls(図形コントロール)] タブをクリックして、図形オブジェクトの座標精度を変更します。
- [ラスタコントロール (Raster Control)] タブをクリックして、ラスタオブジェクトの [セルサイズ (Cell Size)] や [フォーマット (Format)] を変更します。

さらに知りたいことがあれば...

以下のテクニカルガイドをご覧ください：空間表示：

地図レイアウトの KML へのレンダリング
(Render Map Layouts to KML)

